



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月27日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 ニッセイ
コード番号 6271 URL <http://www.nissei-gtr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表執行役執行役社長 (氏名) 上関 恕一
問合せ先責任者 (役職名) 代表執行役専務執行役 (氏名) 藤井 明

TEL 0566-92-1151

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	10,700	45.2	1,130	—	1,302	—	817	685.2
22年3月期第3四半期	7,371	△38.4	△353	—	48	△93.5	104	△66.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	29.47	—
22年3月期第3四半期	3.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	46,195	42,271	91.5	1,524.15
22年3月期	45,272	41,671	92.0	1,502.48

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 42,271百万円 22年3月期 41,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
23年3月期	—	7.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	17.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 有

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,100	35.8	1,360	—	1,550	—	950	514.4	34.25

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期3Q 29,194,673株 22年3月期 29,194,673株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 1,459,977株 22年3月期 1,459,713株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期3Q 27,734,901株 22年3月期3Q 27,737,392株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P.2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P.2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P.3
2. その他の情報	P.3
(1) 重要な子会社の異動の概要	P.3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P.3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P.3
3. 連結財務諸表等	P.4
(1) 四半期連結貸借対照表	P.4
(2) 四半期連結損益計算書	P.6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P.7
(4) 継続企業の前提に関する注記	P.8
(5) セグメント情報	P.8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P.9
4. 補足情報	P.10
(1) 経営成績	P.10
(2) 製品別売上高及び海外売上高	P.10
(3) 設備投資及び減価償却費	P.10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジア諸国の需要拡大、政府の経済対策の効果等により、景気は緩やかな回復傾向にあるものの、長引く円高傾向、デフレの進行などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く業界におきましては、外需を中心に設備投資の回復傾向が続き、堅調に推移いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、10,700百万円（前年同四半期比45.2%増）となりました。

利益面におきましては、売上高の回復に伴う粗利益の増加等により、営業利益1,130百万円（前年同四半期は営業損失353百万円）となりました。また、経常利益は円高による為替差損の発生があったものの営業外収益により1,302百万円（前年同四半期は経常利益48百万円）となり、四半期純利益は817百万円（前年同四半期比685.2%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

減速機

国内売上は設備投資の回復等により前年同四半期比34.6%増となりました。海外売上も米国食品業界向けの好調および韓国、東南アジア向けの増加により、前年同四半期比85.0%増となり、減速機合計としては7,451百万円（同44.1%増）となりました。

歯車

国内売上は景気回復等に伴う受注増により前年同四半期比57.1%増となりました。海外売上は北米市場向け電動工具用歯車の減少により前年同四半期比18.8%減となり、歯車合計としては、3,135百万円（同50.4%増）となりました。

不動産賃貸

愛知県名古屋市内に賃貸マンション2棟を運営しており、売上高は112百万円（同1.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ12.0%減少し、13,040百万円となりました。これは、主として売上増加による受取手形及び売掛金が765百万円増加したものの、有価証券が2,448百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ8.9%増加し、33,154百万円となりました。これは、主として投資有価証券の増加2,374百万円などによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ2.0%増加し、46,195百万円となりました。

負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ11.8%増加し、2,114百万円となりました。これは、主として売上増加に伴う仕入高増加により支払手形及び買掛金が214百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ5.8%増加し、1,809百万円となりました。これは、主として退職給付引当金が170百万円減少したものの、有価証券時価評価などにより繰延税金負債が244百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ8.9%増加し、3,923百万円となりました。

純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1.4%増加し、42,271百万円となりました。これは、主として四半期純利益の発生などにより利益剰余金が484百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第4四半期以降については、継続的な円高傾向など景気の下ぶれが懸念されますが、通期売上高予想は第3四半期累計実績を勘案し、公表値より4億円引き上げております。営業利益、経常利益および当期純利益につきましては、売上高の増加により、以下のとおり上方修正いたします。

なお、平成22年10月28日に公表いたしました通期連結業績予想との差異は以下の通りです。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,700	1,310	1,500	920	33 17
今回修正予想(B)	14,100	1,360	1,550	950	34 25
増減額(B - A)	400	50	50	20	
増減率(%)	2.9	3.8	3.3	3.3	
前年実績	10,380	455	25	154	5 57

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に対する影響はありません。

3. 連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	456	308
受取手形及び売掛金	3,707	2,942
有価証券	6,724	9,173
製品	203	276
仕掛品	1,339	1,460
原材料及び貯蔵品	330	288
未収還付法人税等	0	32
その他	283	342
貸倒引当金	3	2
流動資産合計	13,040	14,821
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,088	4,271
機械装置及び運搬具(純額)	3,444	3,945
その他(純額)	2,677	2,597
有形固定資産合計	10,210	10,814
無形固定資産	44	41
投資その他の資産		
投資有価証券	19,259	16,884
その他	3,656	2,725
貸倒引当金	16	15
投資その他の資産合計	22,899	19,594
固定資産合計	33,154	30,451
資産合計	46,195	45,272
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	967	752
未払法人税等	215	10
賞与引当金	232	-
未払金	41	223
未払費用	378	765
その他	278	137
流動負債合計	2,114	1,890
固定負債		
退職給付引当金	576	746
役員退職慰労引当金	95	91
繰延税金負債	1,105	860
その他	31	11
固定負債合計	1,809	1,710
負債合計	3,923	3,601

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,475	3,475
資本剰余金	2,575	2,575
利益剰余金	35,560	35,075
自己株式	1,283	1,283
株主資本合計	40,327	39,843
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,022	1,883
為替換算調整勘定	77	56
評価・換算差額等合計	1,944	1,827
純資産合計	42,271	41,671
負債純資産合計	46,195	45,272

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	7,371	10,700
売上原価	6,008	7,654
売上総利益	1,362	3,045
販売費及び一般管理費		
従業員給料	429	477
賞与引当金繰入額	45	57
その他	1,241	1,380
販売費及び一般管理費合計	1,715	1,915
営業利益又は営業損失()	353	1,130
営業外収益		
受取利息	145	125
受取配当金	85	88
デリバティブ評価益	97	5
物品売却益	31	61
助成金収入	105	-
その他	17	10
営業外収益合計	484	292
営業外費用		
支払利息	1	1
売上割引	34	50
為替差損	17	54
デリバティブ費用	19	11
その他	10	1
営業外費用合計	82	119
経常利益	48	1,302
特別利益		
固定資産売却益	0	-
貸倒引当金戻入額	1	-
特別利益合計	1	-
特別損失		
固定資産売却損	15	0
固定資産除却損	50	4
その他	-	0
特別損失合計	65	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	14	1,298
法人税、住民税及び事業税	8	228
法人税等調整額	126	252
法人税等合計	118	480
少数株主損益調整前四半期純利益	-	817
四半期純利益	104	817

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	14	1,298
減価償却費	1,155	992
退職給付引当金の増減額(は減少)	239	170
貸倒引当金の増減額(は減少)	1	2
受取利息及び受取配当金	231	214
助成金収入	105	-
支払利息	1	1
固定資産除却損	50	4
固定資産売却損益(は益)	14	0
売上債権の増減額(は増加)	369	778
たな卸資産の増減額(は増加)	185	147
仕入債務の増減額(は減少)	7	241
その他の流動負債の増減額(は減少)	375	291
その他	131	40
小計	298	1,272
利息及び配当金の受取額	226	217
利息の支払額	1	1
助成金の受取額	157	-
法人税等の支払額	17	26
法人税等の還付額	296	32
営業活動によるキャッシュ・フロー	960	1,495
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	901	199
有価証券の売却及び償還による収入	2,800	3,999
有形固定資産の取得による支出	227	323
有形固定資産の売却による収入	2	0
有形固定資産の除却による支出	-	1
無形固定資産の取得による支出	10	14
投資有価証券の取得による支出	4,935	6,061
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,000	1,300
出資金の払込による支出	13	1,014
保険積立金の解約による収入	-	76
貸付けによる支出	1	1
貸付金の回収による収入	2	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,283	2,239
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	-	4
自己株式の売却による収入	0	-
自己株式の取得による支出	12	0
配当金の支払額	277	332
財務活動によるキャッシュ・フロー	289	337
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	30
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,612	1,111
現金及び現金同等物の期首残高	5,962	3,215
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,350	2,103

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	動力伝導 装置事業 (百万円)	不動産 賃貸事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に 対する売上高	7,250	115	5	7,371		7,371
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高		5		5	(5)	
計	7,250	120	5	7,376	(5)	7,371
営業利益又は 営業損失()	423	77	3	350	(3)	353

(注)1 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2 各事業の主な内容

事業区分	主な内容
動力伝導装置事業	減速機、歯車等の製造・販売
不動産賃貸事業	不動産賃貸

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	6,753	618	7,371		7,371
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	515		515	(515)	
計	7,268	618	7,886	(515)	7,371
営業利益又は営業損失()	357	10	347	(5)	353

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	アジア	北米	欧州	計
海外売上高(百万円)	538	615	0	1,155
連結売上高(百万円)				7,371
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.3	8.4	0.0	15.7

(注)1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

アジア：東アジア、東南アジア、オセアニア

北米：米国、カナダ

欧州：イギリス

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会および執行役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に動力伝導装置等の生産・販売と不動産賃貸事業を展開しております。動力伝導装置等の生産・販売につきましては、製品別の戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は製品・サービス別のセグメントから構成されており、「減速機」、「歯車」並びに「不動産賃貸」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

(単位：百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	7,451	3,135	112	10,700
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0		5	5
計	7,452	3,135	118	10,705
セグメント利益	858	156	73	1,088

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,088
セグメント間取引消去	3
全社費用(注)	4
売上割引料	50
四半期連結損益計算書の営業利益	1,130

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 経営成績

(百万円未満切捨、%)

区分	前第3四半期累計期間 (平成22年3月期 第3四半期累計)		当第3四半期累計期間 (平成23年3月期 第3四半期累計)		増減		当期予想 (平成23年3月期)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率	金額	売上比
売上高	7,371	100.0	10,700	100.0	3,328	45.2	14,100	100.0
営業利益	353	4.8	1,130	10.6	1,483	-	1,360	9.6
経常利益	48	0.7	1,302	12.2	1,254	-	1,550	11.0
当期(四半期)純利益	104	1.4	817	7.6	713	685.2	950	6.7

(2) 製品別売上高及び海外売上高

(百万円未満切捨、%)

区分		前第3四半期累計期間 (平成22年3月期 第3四半期累計)		当第3四半期累計期間 (平成23年3月期 第3四半期累計)		増減		当期予想 (平成23年3月期)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
製品別 売上高	減速機	5,171	70.1	7,451	69.6	2,279	44.1	9,790	69.4
	歯車	2,084	28.3	3,135	29.3	1,050	50.4	4,160	29.5
	賃貸	115	1.6	112	1.1	2	1.9	150	1.1
	合計	7,371	100.0	10,700	100.0	3,328	45.2	14,100	100.0
(内、 海外 売上高)	減速機	971	18.8	1,797	24.1	825	85.0	2,340	23.9
	歯車	183	8.8	148	4.8	34	18.8	180	4.3
	合計	1,155	15.7	1,946	18.2	791	68.5	2,520	17.8

(注) 海外売上高の構成比は当該製品別売上高の構成比であります。

(3) 設備投資及び減価償却費

(百万円未満切捨)

区分	前々期 (平成21年3月期)	前期 (平成22年3月期)	当期予想 (平成23年3月期)
	金額	金額	金額
設備投資額	878	280	1,100
減価償却費	1,801	1,553	1,350